

酒田光陵高校生が酒田港の現場を見学しました

6月20日（木）、山形県立酒田光陵高等学校環境技術科1年生（40人）の皆さんが酒田港の工事現場を見学しました。この見学会は山形県建設業協会酒田支部青年部が主催するもので、高校生の皆さんに酒田港の防波堤に使用するケーソン（※）の製作現場を見ていただき、建設業に関心を持っていただくことを目的として実施しております。

当事務所より港の役割と防波堤の概要について説明した後、生徒の皆さんは至近からケーソン製作現場を見学しました。さらにケーソン製作の概要について、酒井鈴木工業（株）の現場代理人より説明を受けました。

生徒の皆さんからは港の仕事について質問があり将来の進路として土木の仕事を考えてくれた方も多くいました。高校生活もまだ1年目、様々な進路に向けて、是非がんばってください！

（※）ケーソンとは、防波堤や岸壁をつくる際に使われる鉄筋コンクリートでできた箱のことです。

防波堤はケーソンを海中に並べて作られます。



港の役割について説明する酒田港湾事務所 池田所長



ケーソンの製作現場を間近で見学



酒井鈴木工業（株）よりケーソン製作について説明



高校生の皆さんから港の仕事についての質問

